現在の本堂は明和3年に智光上人によって再建。チョーナ彫の床板などが使用される。昭和51年に改修。

七五三のお祝いも

子どもから大人まで 人々の心に残る「祈りの寺」

弘明寺

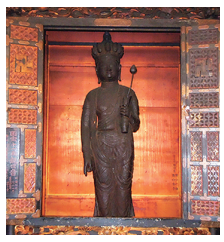
南区の名所として長年、
区民から愛される横浜最古の寺・弘明寺。
1千年以上の歴史を持つ、圧倒的な存在感を放つ寺院だ。
境内には地元住民をはじめ、
連日多くの人々が参拝に訪れる。

本紙は弘明寺の歴史や境内の見どころ、
護摩修行や祈願・供養など、寺院の内部に接近。
地元住民にも意外と知られていない寺院の魅力を、
美松寛昭住職と一緒にお届けする。

横浜最古の歴史

1千年以上前の養老5年（721年）、インドの善無畏三蔵法師が渡来。それから17年を経て天平9年（737年）、天下に悪病が流行した際、河内和泉の国の僧行基が勅命を奉じて、天下泰平祈願のため全国を巡って教えを広め、同寺の浄域に草庵を作った。横浜最古の寺院とされる。

一刀三礼（一刀刻む毎に三度礼拝する）の至誠を尽くして彫刻祈願されたのが、国から重要文化財に指定される本尊十一面観世音菩薩立像だ。



重要文化財指定である本尊十一面観世音菩薩立像

市内最古の門とされる楓関門は1411年建立

寛徳元年（1044年）3月10日、光慧上人により瓦葺き本堂が建立。明和3年（1766年）、智光上人によって現在の本堂に再建された。光慧上人が建立した時のチョーナ彫の床板やハリ、ケタなどは再使用されている。

大政奉還によって政権が朝廷に戻り、明治時代を迎えると、神道に属さない仏教寺院は全国で弾圧を受け、同寺も寺領は御朱印と共に新政府に没集。明治中期には無住職となって寺伝や寺宝、住職系図までもが紛失してしまった。

商店街の誕生 弘明寺駅完成

明治34年（1901年）に渡辺寛玉師が住職に就任。その後、弘明寺保勝会が設立され、弘明寺の復興と町おこしに邁進した。現在の大岡川沿いの桜並木もこの当時に植樹されたとされる。明治44年（1911年）には、当時の周布公平県知事の指示により、仁王門前から鎌倉街道に接する農道が整備され、直線の4間道路が完成。これが現在の弘明寺商店街だ。

昭和4年（1929年）、湘南電気鉄道（現在の京浜急行電鉄）が寺裏山を貫通して弘明寺駅が完成。昭和51年（1976年）には、美松寛海和尚による本堂屋根銅板張り替えや客殿改修工事を実施。続いて美松寛定和尚により「平成の大修築」が実施された。平成13年（2001年）、京急電鉄設立100周年事業で病気平癒を祈願する身代地蔵菩薩が境内に奉納された。

護摩修行は"8"の日

祈願成就へ捧げる祈り

護摩とはサンスクリット語のhoma（ホーマ 火祭祀法の意）の音写で、正式には護摩供養法という。古代インドで仏教が興る以前から伝わる呪法。供物を焼いた火炎、煙を天上界に捧げ、神々に人々の願望を叶えてもらう信仰に基づき、後に密教が取り入れ、日本に伝わった。

護摩行で祈りを捧げる美松住職

願望を叶えるだけでなく、仏の智慧の火によって自他の煩悩を焼き尽くし、円満な悟りを体現することを目的にしている。そのためゴマを焚くことは、仏様の分身であるゴマ札を修して、仏様と一体となってこの世の苦難を乗り越えて行こうとするもの。

本尊十一面観音の縁日に行う護摩修行は、毎月8の日（8日・18日・28日）の午後2時から実施。病気平癒や心願成就のご利益があるとされ、人の心を整え、パワーを向上させてくれる。誰でも参加でき無料。申し込みなどの詳細は寺院へ。

願い事を書き、燃えさかるゴマの火に投じて仏様に届ける「添えゴマ木祈願」なども随時受け付けている。

弘明寺観音マップ

■聖天堂

縁結びのお参りに

弘法大師が回国の際、この地に不思議な力を感じて聖天を彫り安置し、一千座の護摩を焚いて庶民の幸福を祈願したとされる。縁結び、子宝、事業繁栄などにご利益が。

■身代地蔵菩薩

病気平癒へ"さすって"癒す

京急電鉄設立100年を記念し、人々の病気平癒、身体健全を祈願するため奉納。身体の悪いところと同じ場所をタオルやハンカチでさすり祈願すると、自身や家族の身体を癒してくれる。

■仁王門

金剛力士像が寺を守る

江戸時代に再建されたもので平成14年に改修工事が行われた。「瑞應山」の扁額は1722年に没し、徳川幕府に仕えた書家・佐々木玄竜の書。

■梵鐘

横浜市指定 有形文化財の存在感

鋳銅製の和鐘で江戸時代中期、阿闍梨秀光が願主となり、再々造。西村和泉守藤原政平という鋳物師の作で、川崎大師平間寺の梵鐘も同人の作。平成9年、市指定有形文化財に。

■七ツ石

力をもらえるパワースポット

三蔵法師が渡来の際、結界を立てた霊石。「尾閭石」や大黒天の袋に似ていて名付けられた「福石」がある。エネルギーをもらえるパワースポット。

みんなで境内を散策してみよう

美松寛昭住職

南区のみなさんこんにちは。お寺の中は意外と知られていないパワースポットなど、観音様のご利益があふれています。お気軽にお立ち寄りください。

お札・お守りでご利益を

境内で各種用意

境内の「お札・お守りお授け所」では各種お札・お守りが用意され、家族や自らの安全と健康をさまざまな面から見守ってくれる。

お札

家内安全…1000円

家内安全や火災、疫病といった災厄から守ってくれるお札。お札は主に神棚にまつる。また、門口や柱に貼る。弘明寺では「家内安全」「商売繁盛」「厄除」「合格祈願」「火難盗難除」「大願成就」「無病息災」「病気平癒」などを用意している（各1000円）。

お守り

病気平癒…800円

十二支…800円

厄除や良縁、安産、交通安全、学業成就などを祈願するお守り。お守りは常に身に付けておくことでご利益を授かることができる。

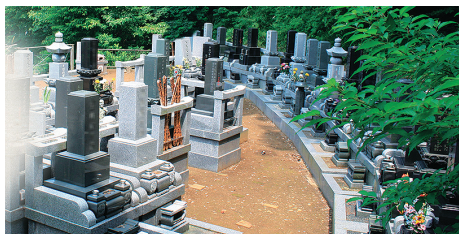
弘明寺では「身代りお守り」「病気平癒お守り」「勝お守り」「巾着お守り（4種）」「ランドセル型お守り」「十二支お守り」「絵馬」「交通安全お守り」「交通木札お守り」「招福ダルマ」「腕輪念珠本水晶（500円～3000円）」などを用意。

招福ダルマ…800円

ランドセル…700円

最古の寺で安らかな眠り

墓地・永代供養、動物供養墓も



墓苑は京急弘明寺駅から徒歩圏内。彼岸やお盆には公共交通機関を利用して気の向くままお参りができる。現在、遺骨の無い人も申し込み可能。永代使用料は0・35㎡46万円～。そのほか特選区画も多数。年間墓地清掃料は1万円。

新しい供養の形

「身寄りがない」「子どもに迷惑をかけたくない」「跡継ぎがいない」「お金をかけられない」という悩みには寺院が永代にわたり供養・管理する永代供養墓（合祀墓）がお勧め。新しい供養の形として話題だ。

同寺には子どもを真心こめて供養する「水子供養墓地」やペット供養の「動物供養墓地」もある。

葬儀の相談も

葬儀は檀家に限らず、供養する寺（菩提寺）の無い人、これまで寺との付き合いが無い人も受け付ける。お布施など含め、仏事に関わることは気軽に相談を。

美松寛昭住職は「菩提寺が遠くて御住職がお越しになれない方など、ご葬儀をお手代わりとしてお勤めさせていただくこともできます。丁重に心を込めて厳修致します」と話す。

弘明寺観音

ご相談はお気軽に

横浜市南区弘明寺町267番地
☎045-711-1231／FAX045-721-4132

参拝　午前8時～午後5時（境内自由）
受付　午前9時～午後4時

京急線・弘明寺駅から徒歩2分　横浜市営地下鉄・弘明寺駅から5分

弘明寺観音　検索